

## 新型インフルエンザ感染予防対策等について

### SS スタッフ等の感染予防対策

- マスクを着用し、日常の手洗い・うがいを徹底しましょう。(SSでマスク、石鹸及び消毒用アルコール等を備蓄することが望ましい)
- マスクがないときに咳・くしゃみをするときは、ティッシュ・袖口で口・鼻を覆い人から顔をそむけるよう徹底しましょう。
- 勤務前の健康状態を確認(検温等)しましょう。
- 出勤は時差出勤や自転車・徒歩出勤に切り替えましょう。
- 不要不急の外出・行動は自粛しましょう。

### 新型インフルエンザの疑いがある場合の対応

- 微熱等新型インフルエンザと似た症状が認められる従業員は、出勤を停止し、医療機関に受診させましょう。

### 感染または感染の疑いがある場合の対応

- 38℃以上の発熱等新型インフルエンザが疑われる場合には、保健所等(発熱相談センター)への相談を指示しましょう。

### 営業体制等

- 経営者・スタッフに感染者が出たときの、指揮命令系統・営業体制(営業時間等)等を含む事業継続計画について事前に十分確認しましょう。その際、仕入先等とも連絡を取り合いながら確認することが肝要です。
- 関係者(スタッフ、仕入先等)の連絡先を共有しておきましょう。
- 新型インフルエンザに関する一般情報の他、患者や濃厚接触者が活動した地域等については厚生労働省や自治体が発表する情報を注視し、スタッフへの周知に努めましょう。
- 新型インフルエンザに感染または予防のため休業する場合は、所属の石油組合・仕入先等関係するところへ連絡しましょう。